

「千歳山の再生に向けた植樹体験」を実施しました。

平成27年9月17日（木）に14名の参加により、山形森林管理署が千歳山で実施している落石防止のための治山工事及び森林病虫害被害対策などによる千歳山の保全と再生の取組について、理解をいただくための現地見学会と抵抗性アカマツ苗木を使用したアカマツ植栽を実施しました。

参加者の方からは、「何気なく眺める千歳山の維持管理のため、色々な対策が取られていることを初めて知り、千歳山に対する見方が変わった。」などの意見が寄せられました。

なお、当日の様子は地元テレビ局2社により放映されました。



治山対策の説明に聞き入る参加者の皆さん



マツノザイセンチュウを防除するため樹幹注入を実施したアカマツを確認中



アカマツの植栽。千歳山は急斜面のため皆さん苦勞していました。



植栽完了後の記念撮影  
(背景は落石をキャッチするリングネット)